

全国の皆様へ

教育予算増額と「実習助手」制度改革実現によって、 ゆきとどいた実験・実習教育の充実を図りましょう。

2024年6月11日
全日本教職員組合
実習教員部常任委員会

全教実習教員部は「実験・実習教育の充実と『実習助手』制度改革を求める全国署名」を毎年集約し、文部科学省への署名提出と実習教員の処遇改善に向けた要請をおこなうとともに、教育関係諸団体への中央要請行動にとりくんでいます。この署名は、どの子にもゆきとどいた実験・実習教育の実現を願い、教育予算の増額による教職員定数の改善と、施設・設備の充実を強く求めるとともに、現行の学校教育法、高等学校設置基準、教育職員免許法に定める「実習助手」制度の下でこれまでに学校現場で生じている職種間の矛盾や、職名「実習助手」の解釈の相違による差別的扱いをなくし、共同した学校づくりへの参画と、積極的な教育活動ができるようにと、全国の声を集約し文部科学省に「実習助手」制度改革を要求しています。

2023年に実施した「実験・実習教育の充実と『実習助手』制度改革を求める全国署名」では「ひとこと」コメント欄を設け、学校現場のみならず、広く一般からの声を集約したところ、実に多くの方々から、制度改革を切に願うコメントや現状制度、教育予算に対し、不満や改善を求める声があがりました。また、実習教員における勤務実態調査と比較すれば、教諭同等に過酷な労働環境があることも分かりました。こういった実態、声を集約できたこと、意見や願いが同じ方向性を示していることから、全教実習教員部が長年にわたり希求している制度改革について、改めることなく必要性を強く訴えていかねばなりません。

そして制度改革実現のためには、国による実験・実習を含めた教育予算が十分に確保されること、教諭を含めた教職員定数の改善と保障、さらに、ゆきとどいた教育条件整備の充実が進められることが必要です。

私たち全教実習教員部は、全国各地でとりくまれている教育運動とあわせて、「実験・実習教育の充実と『実習助手』制度改革を求める全国署名」を多数集約することで、教育条件整備はもちろんのこと、「どの子にもゆきとどいた実験・実習教育」を実現させるためにも大切なことであると信念を抱いています。

文部科学省をはじめ教育関係諸団体への中央行動には、全国の皆様からの署名によるお力添えが必要です。ぜひともご協力をお願い致します。